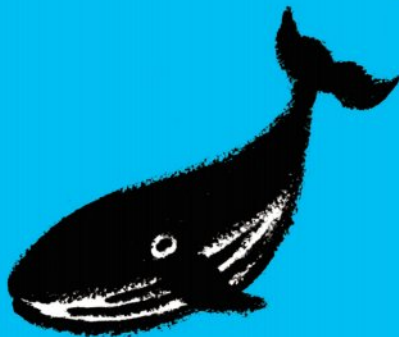
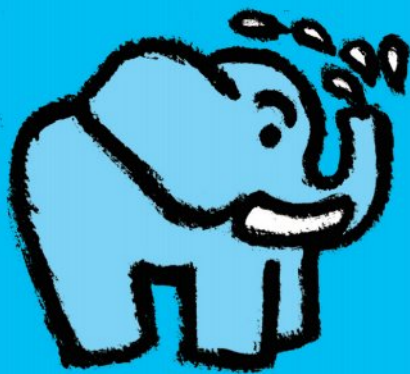
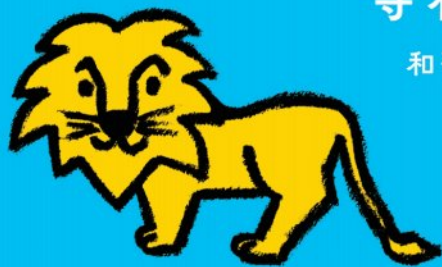


# ぼくは王さま どうぶつコレクション

寺村輝夫・作

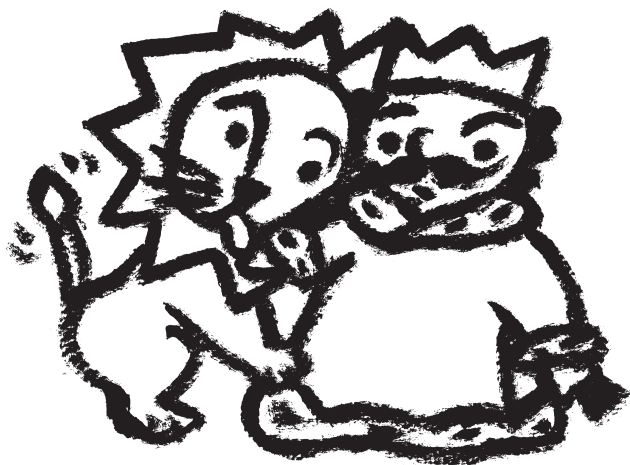
和歌山静子・絵





# ぼくは王さま どうぶつコレクション

寺村輝夫 和歌山静子・絵



あっ！

だれかさんに そっくり！



## もくじ

ぞうのたまごのたまごやき — 7

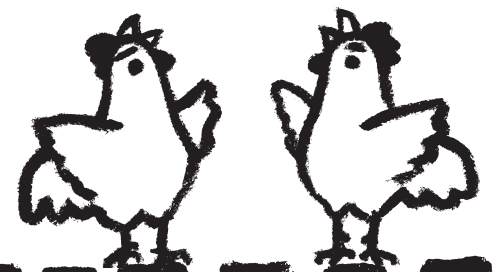
パクパクとバタバタ — 35

カレンダーは日よう日 — 45

見てはいけないたまごやき — 71

ハート星の花 — 99

王さま動物園 — 129





ぞうのたまごのたまごやき

## 1

王さまに、

「なにが、一ばんすきですか——。」

ときいたら、

「たまご。」

とこたえました。

「たまごやきがーばんうまいよ。あまくって

ふーわりした、あつたかいのがいいね。」

王さまは、朝も、ひるも、夜も、いつも

たまごやきを食べていたんだそうです。



## 2

王さまのうちに、赤ちゃんが、うまれました。まるまるとふとった、たまご

のようにかわいらしい、王子さまでした。

王さまは、すっかりよろこんで、大臣の、ワンさんと、ツウさんと、ホウさんをよんで、いいました。

「おいおいをしよう。国じゅうの人たちを、おしろにあつめて、うんとごちそうをしてあげよう。にぎやかに、うたをうたったり、おどったりしようではないか。」

ワン大臣は、

「は、はっ、かしこまりました。」

ツウ大臣は、

「さっそく、よういをいたしましょう。」

ホウ大臣は、

「ごちそうは、なににしましょうか、

王さま。」

といいました。王さまは、

